

発議案第1号

アメリカ合衆国の新たなタイプの核実験に抗議し、  
核兵器廃絶を求める決議について

アメリカ合衆国の新たなタイプの核実験に抗議し、核兵器廃絶を求めるため、別紙  
のとおり決議し、アメリカ合衆国政府に対し要望するものとする。

平成25年3月14日

提出者	上越市議会議員	佐藤	敏
賛成者	同	石田	裕一
	同	笹川	栄一
	同	内山	米六
	同	宮崎	政国
	同	柳沢	周治
	同	橋爪	法一
	同	杉田	勝典
	同	永島	義雄
	同	石平	春彦

アメリカ合衆国の新たなタイプの核実験に抗議し、  
核兵器廃絶を求める決議

核兵器の廃絶とあらゆる核実験の中止を求める国際世論を無視し、アメリカ合衆国が昨年10月から12月の間に、新たなタイプの核実験を2回実施したことは、核兵器廃絶と恒久平和を願う世界の人々の期待を裏切り、住民を不安に陥れる行為であり、極めて遺憾であります。

このように、核実験を繰り返すことは、貴国が今後も核兵器を持ち続ける意志を表したものと受け取れる行為であります。

北朝鮮が3回目の核実験を強行し、国際社会の緊張が高まっているなか、核実験実施が明らかになったことは、北朝鮮に核兵器保有の口実を与え、世界の人々の不安を一層高めるものであり、断じて容認できません。

昨年12月の臨界前核実験をはじめ、これまでも核実験の度に強く抗議をしてきましたが、いまだその願いは届かず、強い憤りを感じています。

よって、アメリカ合衆国に対して、あらためて今後一切の核実験を中止するとともに、核兵器の全面廃止と世界平和の実現に取り組まれるよう強く求めます。

上記決議します。

平成25年3月14日

上越市議会